

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	10	学校名	二階堂高等学校
----	----	-----	---------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	冬の二階堂フェスタ（校内イルミネーション・灯籠）
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	特別活動（学校行事）
連携・協働相手	天理市役所、近隣自治会
地域と共有している目標・課題等	地域創生に資する人材の育成、地域の活性化
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>2019年に「実社会とつながった、深い学びに向かう力の育成プロジェクト」という、文部科学省指定事業の推進校として認定されて以降、本校独自に行ってきた「二階堂フェスタ」というイベントがある。2年前までは、天理駅前広場のコフフンという場所で行っていた、地域の活性化に向けた貢献活動の一つである。生徒が「主体的に創りあげていく」感覚を得られるよう、校内で実行委員会を立ち上げ、実行委員の活動に限らず、調査・課題研究活動におけるフィールドワークや訪問調査、近隣施設との連携の一環として行う訪問（実習）についても充実させてきた。昨年度からはできるだけ多くの生徒が参加できる形にしていこうと文化祭という形で校内で実施し、本年度12月も「冬の二階堂フェスタ」として校内イルミネーション・灯籠には多くの地域住民の方に来ていただくことができた。イルミネーションについては「毎年の楽しみにしている」というような声も聞くことができるレベルに達しており、地域の方々との対話を通じた交流は今年も大切にしていきたいと考えている。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>昨年度の文化祭は非公開で、校内での活動にとどまったが、本年度は二日間にわたって保護者に公開し、また「冬の二階堂フェスタ」ではステージや展示の数を増やし、外部の方と連携して「地域創生に資する人材育成の場」となるようにした。今後も引き続き、実行委員の活動に限らず、生徒全員で「主体的に創りあげていく」感覚を得られるよう形にしていこうと予定である。近隣施設との連携を一層強くし、12月の校内イルミネーション・灯籠「冬の二階堂フェスタ」を、地域の方々との対話を通じた交流の場として、今後も大切にしていきたいと考えている。</p> <p>【生徒の感想】</p> <p>地域の方々を楽しんでもらえるように1ヶ月以上前から準備をしてきました。たくさんの地域の方に来ていただくことができ、笑顔で交流することができたのがとても嬉しかったです。このイベントは毎年グレードアップしているように思うので、来年ももっとすごい企画をして、地域の方々にもっと喜んでいただきたいと思いました。</p>

